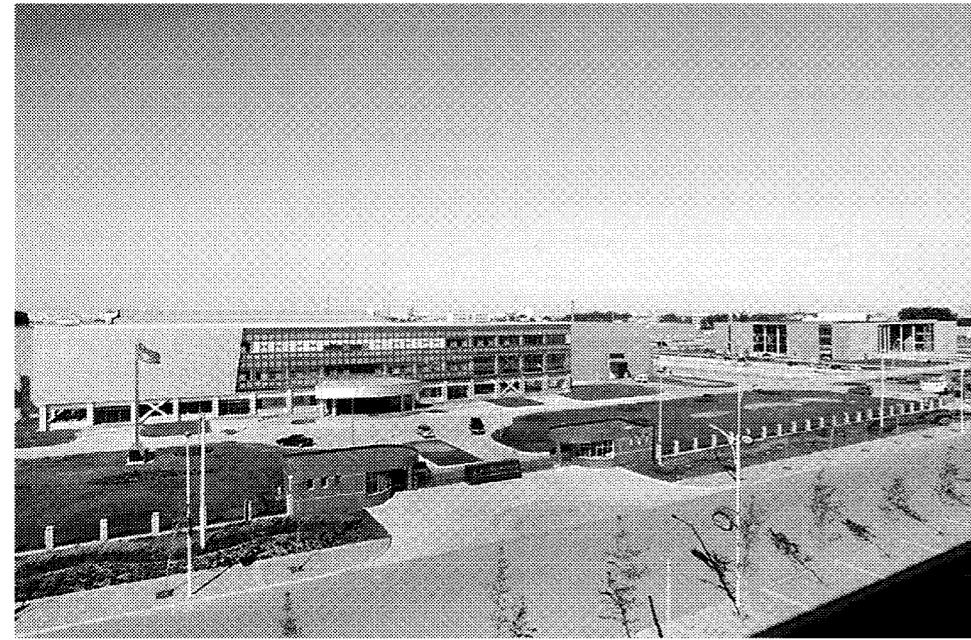
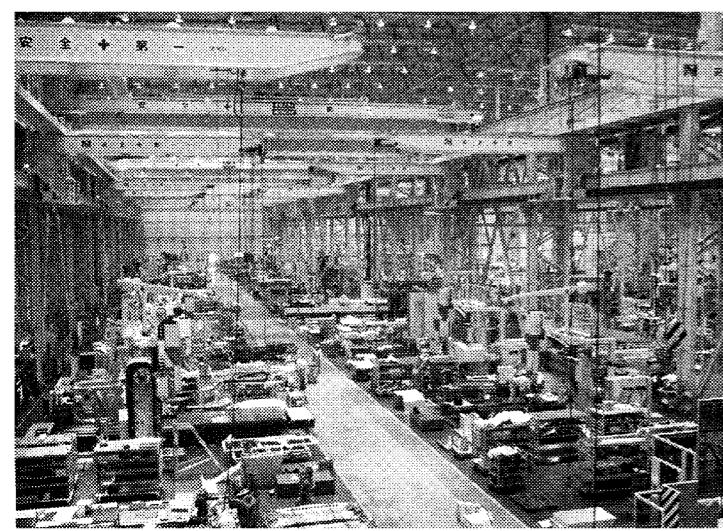


中部の工作機械

主要メーカー各社の戦略



オクマの中国・北京工場



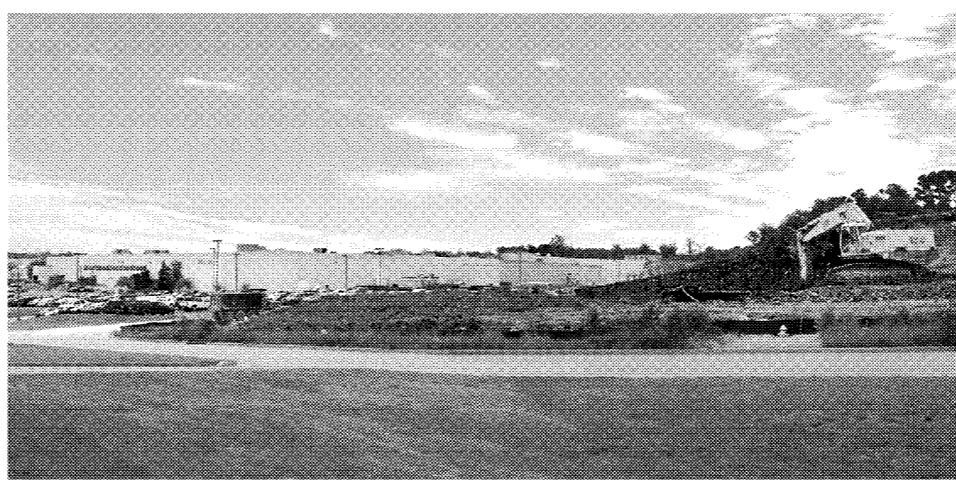
オクマの可児工場(岐阜県)

オクマの花木義麿社長は、13年3月期の事業展開について「為替はりすぎだが、オンライン技術とハイテク機をアピールして、価格と利益率を維持する」と意欲を示す。

同社の12年3月連結内工場における生産効率は、円高環境下でも前年比で売上高が4割増し、営業利益が5倍という成長を収めた。原動力は国際化による生産効率の約30%改善と、全体の12%に及ぶ海外部品調達。

同

社の12年3月連結内工場における生産効率は、円高環境下でも前年比で売上高が4割増し、営業利益が5倍という成長を収めた。原動力は国際化による生産効率の約30%改善と、全体の12%に及ぶ海外部品調達。

台湾、中国で生産拡大
オーケマ 効率化へ投資

ヤマザキマザック米国工場の拡張工事が進む

中部地域の工作機械メーカーは、堅調な自動車産業などからの受注に支えられ、生産増強や新技術・新製品開発に力を注いでいる。營業戦略でも活発な動きがみられる。2012年は9月10~15日に米国で「国際製造技術展」(IMTS)、シカゴショー、11月1~6日には東京で「日本国際工作機械見本市」(JIMTOF)が開かれ、それらに向けた準備も進む。中部の主要メーカー各社の取り組みを紹介する。

生産増強や開発などに力
旺盛な海外需要を取り込む

市場開拓を加速化

平方米という大スペースを陣取った。出品機の一つ、門型マシンシングセントラル(MCS)「MCR-BIII」は、中国で活況を呈する自動車用プレス金型市場が狙いだという。ヤマザキマザックは、航空機やエネルギー関連などが好調な米国で生産増強する。米国工場(ケンタッキー州)を拡張し、13年秋にも工作機械の月産能力を現状比50%増の200台にする。北

米国で増産へ
為替メリットを生かす
ヤマザキマザック

1.4倍の25億円の研究開発費だ。同社では大型設備の復活といえるこの設備投資は国内での生産効率化はもちろん、台湾、中国での生産拡大に向ける。台湾工場は日本で完成させる機械

のうち設備投資は国内で

の生産効率化はもちろ

ん、台湾、中国での生産

拡大に向ける。台湾工場

は日本で完成させる機械

のユニット供給基地としての役割も担う。中国工場では「地盤地溝型」製品を主に手がける。

同社は6月「中国・北京工作機械・工具展」(CIMES)に600

平方㍍という大スペース

を陣取った。出品機の一

つ、門型マシンシングセントラル(MCS)「MCR-

BIII」は、中国で活況を

呈する自動車用プレス金

型市場が狙いだという。

ヤマザキマザックは、

航空機やエネルギー関連

などが好調な米国で生産

増強する。米国工場(ケンタッキー州)を拡張

し、13年秋にも工作機械

の月産能力を現状比50%

増の200台にする。北

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方

方